

# 令和3年度 第1回子どもたちの未来をささえる 地域人材養成講座を開催しました！

7月9日（金曜日）、大阪歴史博物館にて「令和3年度 第1回子どもたちの未来をささえる地域人材養成講座」を開催しました。今後ボランティア、安全管理員、地域学校協働活動推進員（コーディネーター）として活躍が期待される方がともに「教育コミュニティづくり」について考えました。

1. 日時 令和3年7月9日（金）14時00分～16時00分
2. 会場 大阪歴史博物館
3. 参加者 今後活躍が期待されるコーディネーター、安全管理員、ボランティア 等 23名

## 1. 事業説明 大阪府教育庁 市町村教育室 地域教育振興課職員



「教育コミュニティづくり推進事業」がなぜ必要なのか、その意義と具体的な内容の説明を行いました。特に、そこに含まれる「地域学校協働活動」「学校支援活動」「おおさか元気広場」について詳しく説明するとともに、それぞれにおいて多くの事例を紹介することで、今後活動する上での参考としていただきました。



- ・教育コミュニティづくりについては、事例も含め、わかりやすかったです。
- ・すごく参考になりました。これからの放課後子ども教室をしていく上で参考にさせていただきます。

## 2. 講演 和泉市立富秋中学校区 学校支援ボランティア 正木 泰次 氏



これまで地域で取り組んでこられたブックフェスタや花いっぱい活動、登校時のあいさつ運動等について教えていただきました。中でも、「富秋中学校応援団」の学習支援活動の紹介を通して、「地域が子どもを支えるように活動したい」という正木さんの強い思いが伝えられました。

- ・地域の中からできることを見つけて活動できることはいいなと感じた。
- ・今回の正木さんのように中学校支援のお話を聞かせていただき、大変感銘を受けました。今回のお話を参考に、学校と連絡を取っていきたい。

## 3. 企業・団体プログラム紹介 SMBCコンシューマーファイナンス株式会社



おおさか元気広場において、子どもたちの体験活動を充実させるために作成した企業・団体プログラムに協力いただいているSMBCによる「お金について考えよう」というプログラム紹介をしていただきました。クイズを中心に、参加者に実際のプログラムを体験していただくことで、このプログラムの楽しさや良さを感じていました。



- ・お金の話おもしろかったです。子どもたちにもよくわかるのではないかと思います。
- ・プログラム体験は楽しく学べました。